

三井物産のブラジル人支援活動

三井物産株式会社

ブラジル人支援活動

<日本における支援>

■ 在日ブラジル人児童生徒向け奨学金制度(2009年～)

愛知県、静岡県などの集住都市にある在日ブラジル人学校22校(今年度)を通じて、322名の児童・生徒の月謝を補助。(昨年度は24校を通じ284名を支援。2005～08年は30校にPCや顕微鏡、各種教材などを寄贈。)

■ カエルプロジェクト・日本セミナーの開催(2009年～)

ブラジルでカエルプロジェクトに携わっている専門家を日本に招聘し、主に在日ブラジル人の児童・生徒の父兄を対象にしたセミナーを開催。日本からの帰国子女が直面する言語、生活習慣の違いや、現地での教育関係の最新事情を解説し、父兄と共に解決策を探すセミナー。(昨年度は9か所にて開催、約700名が参加)

■ NPO、ボランティア団体の活動支援(2005年～)

ブラジル人を支援するNPO法人SABJA、電話健康相談のDisque Saudeなど全国規模で活動する組織や地域で教育・医療などの分野で木目細かに活動する組織への支援。

■ 在日ブラジル人学校教員養成の為の支援(2009年～)

マクゴッソ連邦大学が東海大学と協力して行う事業への支援。ブラジル初等教育教員免許の取得が出来る教員養成の大学コースの「日本学」に係る費用を支援。

ブラジル人支援活動

<ブラジルにおける支援>

■ カエルプロジェクト (2008年～)

日本からブラジルに帰国した子弟の現地学校、社会への適応を支援するプロジェクト。常勤専門家2人(心理学医、遊戯・教育心理専門家)、教師3人をサンパウロ州の学校に派遣し、家庭及び学校と協力してケア活動を実施。

■ 自閉症児自立支援教育プログラム支援 (2012年～)

ブラジルにも100人に1人の割合で存在する自閉症児に対し、薬物療法に頼らず、日本の武蔵東学園で開発された体育を中心とした教育により自閉症児の自立を促す活動。在伯NPO日伯援護協会傘下に青空学級という自閉症児を対象にした教育施設を設置し、現在8名の児童の教育にあたっている。

